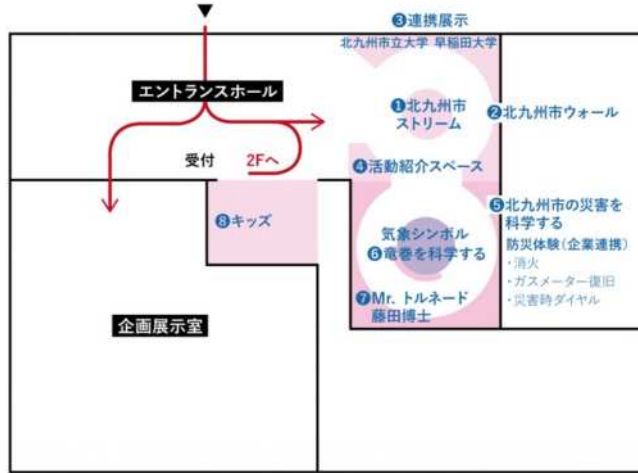


1階
北九州

北九州市ポータル 北九州市のまちと科学がつながる ALL北九州市でつくるフロア

■平面構成



■展示構成案

- ①北九州市ストリーム
- ②北九州市ウォール
- ③連携展示
北九州市立大学・早稲田大学
- ④活動紹介スペース
- ⑤北九州市の災害を科学する
防災体験（企業連携）台風、大雨、地震、火災など
- ⑥竜巻を科学する
- ⑦Mr.トルネード 藤田博士
竜巻を解明せよ！
藤田博士の3つの研究
- ⑧キッズ

空間演出

一定時間になると空間が一変する演出コンテンツを用意します。

演出例:人で見える北九州市(北九州マイスターなど)

■展示イメージ



①北九州市ストリーム

鳥の目線で北九州市のまちを空中散歩し、知らなかったまちのすがたを発見できます。



②北九州市ウォール

インタラクティブなデジタルコンテンツで北九州のまちの姿やまちに潜んだ科学・産業を解明します。



北九州市のまちの映像に触れて、科学や技術を発見できます。

③連携展示

北九州市にキャンパスがある大学による、大学紹介や研究紹介コーナー。



大学サイエンスショー
ステージ

④活動紹介スペース

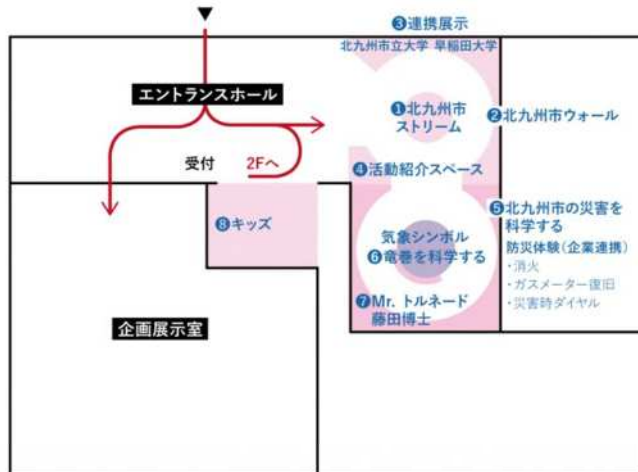
小規模なワークショップ等のスペースとして活用し、成果物の展示や周辺施設でのワークショップの告知も行えます。



1階
北九州

北九州市ポータル
北九州市のまちと科学がつながる ALL北九州市でつくるフロア

■平面構成



■展示構成案

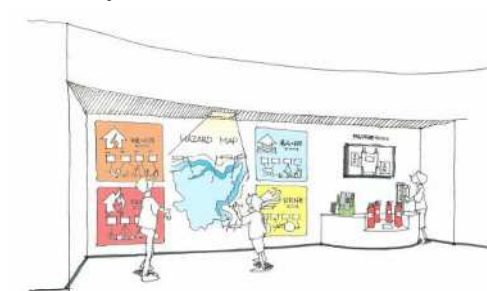
- ①北九州市ストリーム
- ②北九州市ウォール
- ③連携展示
北九州市立大学・早稲田大学
- ④活動紹介スペース
- ⑤北九州市の災害を科学する
防災体験（企業連携）台風、大雨、地震、火災など
- ⑥竜巻を科学する
- ⑦Mr.トルネード 藤田博士
竜巻を解明せよ！
藤田博士の3つの研究
- ⑧キッズ

■展示イメージ



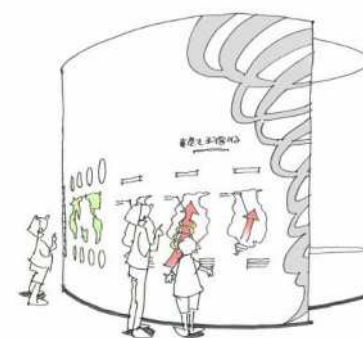
⑤北九州市の災害を科学する

北九州市で身近に起こりうる様々な災害を科学的な切り口で解説し、メカニズムを知ることによって減災や防災への関心につながります。



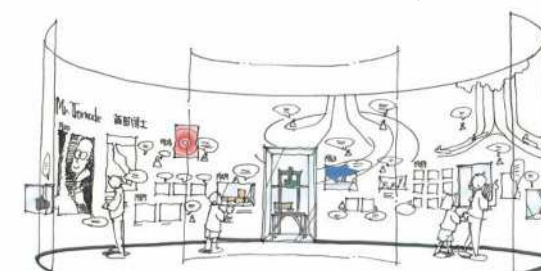
⑥竜巻を科学する

竜巻のメカニズムをわかりやすく解説することで、竜巻そのものへの興味を育み、藤田博士展示への導入とします。



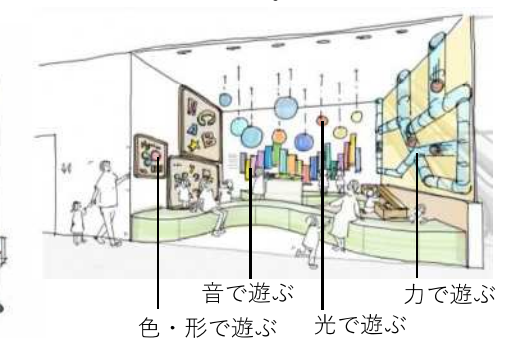
⑦ Mr.トルネード 藤田博士

北九州市出身の藤田博士の功績や研究エピソードを、漫画風のイラストを用いたグラフィックや展示ケース内の貴重資料によって紹介し、藤田博士を身近に感じながら、その偉大さに触れられる展示とします。



⑧キッズ

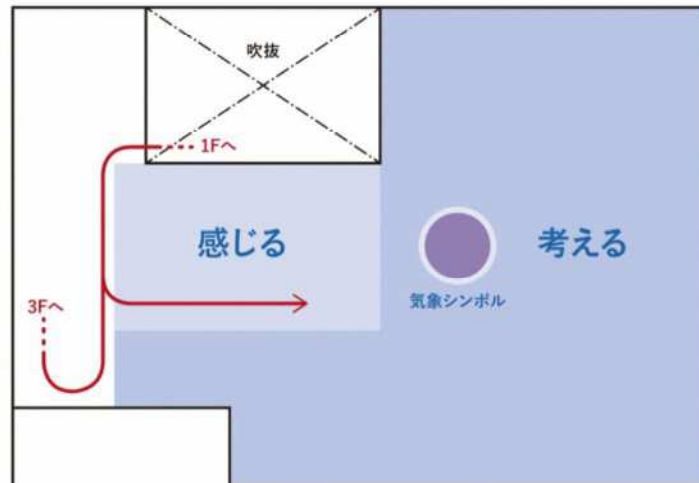
力・音・光など科学のエッセンスを取り入れたアイテムで、親子で未就学児も楽しめる、科学館のファンを醸成するキッズスペースとします。



2階
科学

科学の基礎 1
不思議を感じて考える 楽しみながら科学的思考を養うフロア

■平面構成



■展示構成案

「感じる」展示

展示室の導入として直感的に科学の現象に驚く展示を展開し、期待感を高めます。

映像展示による空間演出例



①夜のまちの景色の中にある科学を解明



②身の回りの科学を3面の映像で紹介

■展示イメージ



感じる展示

①映像展示

導入として、北九州市と科学、くらしと科学、展示室の内容へとつながる映像を展開し、来館者の期待感を醸成します。

（シナリオ例）

- まちは科学とつながっている
日常にあふれる不思議な現象に焦点を当て、くらしと科学をつなげる
- 展示のイントロダクション
「考える」展示の不思議さや見方を紹介する展示の導入映像

②ペンデュラムウェーブ

ひもの長さが調節された複数の振り子が見える、不思議な動きの様子に驚くシンボル展示。



③科学のみかた

分解してみる、透かしてみる、数えてみるなど普段何気なく見ているものから、科学的思考のヒントを与えます。



④サイエンスショー

展示室内にサイエンスショースペースを確保して、科学実験などのプログラムにも対応します。



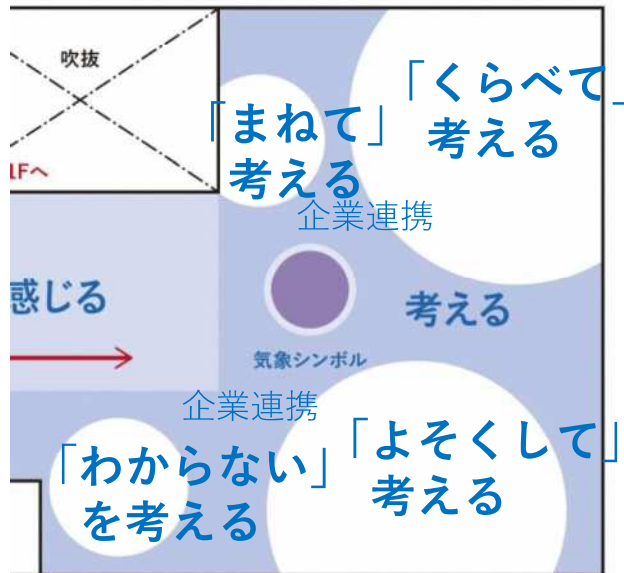
サイエンスショー（科学実験など）

2階
科学

科学の基礎 2

ステップアップで科学現象を考える 体験を通して科学的手法が身につくフロア

■平面構成



■展示構成案

「考える」展示

科学の原点である不思議と思う心を育み、疑問に思う現象を科学的視点で考える。展示を通して「観察→仮説→考察」という科学的思考を養います。

- ・「まねて」考えるゾーン
例) 力・運動：ニュートンのゆりかご
- ・「くらべて」考えるゾーン
例) 音・光：3原色ウォール
- ・「よそくして」考えるゾーン
例) 力・運動：ベルヌーイの法則
- ・「わからない」を考えるゾーン
例) 最新科学展示
宇宙の科学
- ・PLAY! SCIENCE：
科学で遊ぶをテーマに
体験を通して楽しむコーナー
- ・企業連携展示

■展示イメージ



考える展示

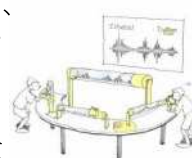



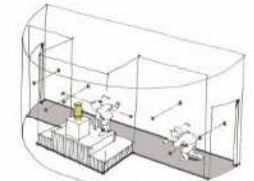
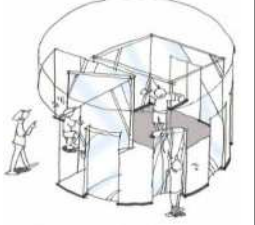
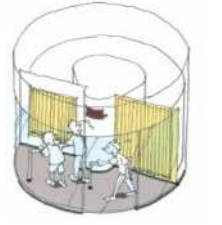
①移動サイエンスショー

展示室のあちこちでイベント的にショーができるよう運営に配慮した設計とします。

②企業連携展示

各企業を科学の見方から解明することで、身近な暮らしにある科学を発見できます。

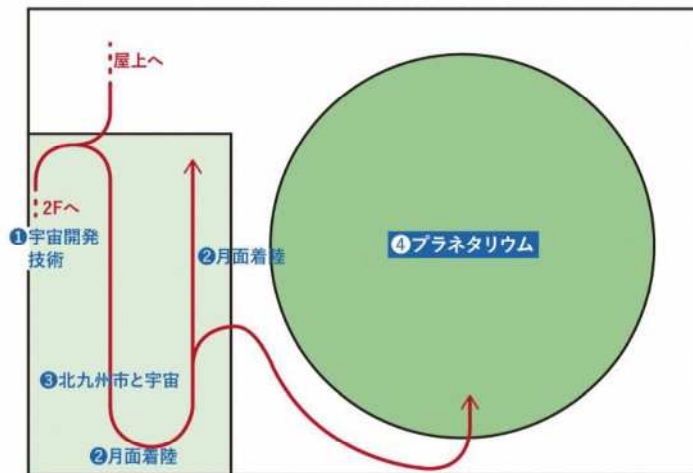
●展示例

「まねて」考える 例	「くらべて」考える 例	「よそくして」考える 例	「わからない」を考える 例
<p>クント管 クント管によって、音（声）の高さや強さの違いがどのような振動として観察されるか体験できます。</p> 	<p>音速パイプ 音の伝わる速さの媒体による違いを、2種類の気体を充填した340m長のパイプに声を吹き込んで比較できます。</p> 	<p>風の力で浮かぶ 風が吹き出る装置を操って、ボールなどの物体が風の力をうまく受けて浮かび上がる様子を観察できます。</p> 	<p>宇宙・最新科学 現代科学でも解明され切っていない、宇宙に存在する様々な現象や、相対性理論・量子論などの最新科学を紹介します。</p> 
<p>PLAY! SCIENCE：科学で遊ぶをテーマに体験を通して楽しむコーナー</p>			
<p>ルパンウォーク 赤外線によるセンサーが張り巡らされた部屋で、見えない光の不思議さを感じてもらいます。</p> 	<p>不思議な鏡 四方を鏡に囲まれた無限反射室や歪んだ鏡などを体験することで、鏡による光の反射の様子を学ぶことができます。</p> 	<p>ウインドシミュレーター さまざまな強さの風を体験することで、風がもたらす力の強さとその恐ろしさを感じてもらいます。</p> 	

3階
宇宙

スペース・ラウンジ
宇宙と北九州市のつながりを受け継ぎ、宇宙への希望を育むフロア

■平面構成



■展示構成案

- ①宇宙開発技術
サターンV型ロケット模型、
月面ゴルフ6番アイアン、
宇宙開発年表など
- ②月面着陸
アポロ司令船、月の石など
- ③北九州市と宇宙
超小型衛星紹介など
- ④プラネタリウム

■展示イメージ



- ①宇宙開発技術
世界と日本の宇宙への挑戦の歴史を解説し、宇宙開発技術そのものへの興味・関心を高めます。
- ②月面着陸
月面着陸を目指した技術・情熱の高まりを紹介。貴重な現物資料を通じて、当時のロマンを感じます。
- ③北九州市と宇宙
最新の宇宙開発技術を地元大学の取り組みとともに学び、北九州市から宇宙へと飛び立つチャレンジ精神や希望を養います。
- ④星座と月の満ち欠け
様々な天体と星座や月の満ち欠けを表現した照明で、プラネタリウムへの期待感を高めます。
- ⑤プラネタリウム
西日本最大のドーム径30mを誇り、高精細でより自然に近い星空を投影する光学式投影機や、臨場感ある映像を投影するデジタル式投影機を設置します。



例) サターンV型ロケット模型 例) 月面ゴルフ6番アイアン



例) 月の石 例) アポロ司令船



例) 九州工業大学の超小型衛星

